

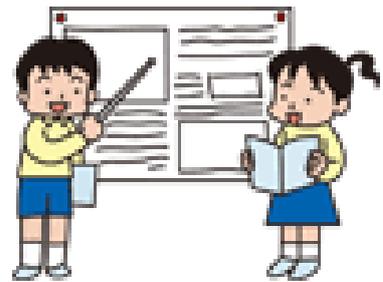
ここにいま

平成28年度西朝明中学校
学校通信 第14号
平成29年3月8日

学校は、いろいろな学習をする場だということは、あえて言うまでもなく皆さんが承知していることです。学習には、集団生活におけるコミュニケーションのとりかたや、社会のルールを知って実践・実行することや、心身の健やかな成長を図ること、将来の自分の姿を考え、それに備える準備を始めること、そして教科の学習等々、様々な事柄が含まれます。

とりわけ教科の学習は、学校の最も重要な内容だと言っても過言ではありません。生徒の皆さんが、学習して基礎学力を身につけていくことは、今後の進路を左右したり、自身の自尊心や自信・生きていくための礎になるだろうと考えます。ですから、教科の学習をおろそかにはできませんが、すぐに結果が見えるものでもなく、数か月や数年経ってから振り返って、反省や後悔に至ってしまうことが多いのではないかと危惧しております。生徒の皆さんが基礎学力を身につけ、希望に沿った進路を選択し、将来の生活を豊かなものにしていくには、継続的な取り組みが必要だろうと思います。

学校では、主に課題解決学習を取り入れ、話し合いによる深まりを大切にし、授業で生徒の皆さんが切磋琢磨できるように、先生方が苦心しています。でも、それだけを待っていても、生徒の皆さんの学力が向上したと判断できるのは、ずっと後の時期になってからとなります。また、先生の授業のみに要因を求めているのは、積極的な活動とは言えませんから、なかなか学力が向上したとまでは言いにくいものです。



学習の主体は、生徒の皆さんです。そこで、少しでも学習してもらおうと考え、次のような取り組みを4月から始めることにします。

① 学びたいむ

- ア 実施日 原則として隔週月曜日（2週間に1回）
学校行事との関係で曜日を変更することもあります。
- イ 時間帯 第7限に実施します。通常は16:00～16:50
ただし、11月から1月は下校時刻が早いので、15:45～16:35とします。
- ウ 対象生徒 全校生徒
- エ 学習内容 学年ごとに、国語・数学・英語の習熟度別グループ編成
- オ グループ編成 各教科ごとに、生徒本人の選択により、次のようなグループを編成します。

初歩 基礎 発展 挑戦

各グループごとの人数制限は設けませんから、一部のグループが多くなることも予想されますが、その場合にも柔軟に対応していきます。学習してみて難しさやわかりやすさの違いを感じたら、学びたいむ後の1週間での変更希望を受け付け、グループを再編成します。当初は、変動も大きいでしょうが、徐々に落ち着いていくと思われます。

カ 指導体制 先生方が、自身の得意・不得意にあわせて、国語・数学・英語の3つの指導グループに分かれます。そのグループの先生が当該教科を指導しますが、どの学年であっても、その指導グループの先生が1年間、指導します。

たとえば、1年生が国語の時、2年生は数学、3年生は英語ということになります。2週間後には、1年生は英語、2年生は国語、3年生は数学という具合です。1年生を指導した国語の指導グループの先生が、2週間後には2年生を指導するというようになります。教科の順については、これからの指示にしたがってください。上の例はあくまでも具体的な一例とお考えください。

キ 学習方法 各教科、各グループごとに学習プリントを用意します。基本的には、そのプリントを使って学習しますが、個人的な自習の形式で取り組んで、先生方が巡回して指導する場合や、一斉授業の形態で確認事項を1つずつ確かめるという場合もあると思います。

方法や指導の形態は画一的ではなく、教材や課題、時に応じて臨機に対応していきます。

ク その他 実施予定日は、年度の早い時期にお知らせします。しかし、行事等の都合により変更の恐れもありますので、アにも書きましたように、ご了承ください。

なお、塾や社会体育等で不都合の起こらないようにご配慮いただけると幸いです。それでもなお、参加できない場合には、保護者の方からのご報告や届け出を頂戴し、不参加となる場合もあることだろうと推測しています。その場合には、第7限の授業として実施しますが、早退としては扱わないこととしますので、ご理解をいただきたいと思います。どうぞ、よろしくお願い致します。

生徒自身の選択ですが、習熟度別に編成するのは、順序をつけるためではありません。その子にあった難易度で課題を克服してもらうために、程度に応じた課題・教材を準備するからです。また、この学びたいむは成績に反映させるものではありません。

② 自主学習ノート

ケ 家庭で毎日、自主学習を行います。

コ 教科で出された宿題以外の学習をA4の1ページの約7割の分量を最低量として取り組んでもらいます。

サ 対象は、1・2年生（3年生は厚物学習を毎日、行うので除きます。）

シ A4の上段に明日の予定を書き、残りの部分に自主学習の跡を残していきます。

ス 毎朝、予定の部分に書かれた生活の記録と自主学習を確認・点検します。

セ 教科は、どの教科でもよく、予習・復習を問いません。しかし、基礎学力の向上を目指して、学習の習慣を身につけようとするので、復習に重点を置きたいと思います。

ソ 具体的な学習は、

- a 国語や社会に限らず教科書を丸写しにして書く。
- b 実験図等をかき写す。
- c 問題集の解答を書く。
- d 書き方（漢字や熟語、用語等）の練習をする。



内容は問いません。とにかく学習習慣を身につけ、この自主学習ノート以上の学習を生徒の皆さんが自ら取り組んでくれることを期待しています。